

グループワーク	事前課題	特別な持ち物
×	×	電卓

## 財務基礎〔財務3表〕

～財務3表理解から決算書を読み解く力を身につけよう～

### 講座時間/受講料

10:00～16:30（1日間）／会員1名：21,450円（税込）、一般1名：42,900円（税込）

### 講師名

TOMA コンサルタンツグループ コンサル部 執行役員 経営コンサルタント 井関 臣一郎 氏

### 対象

経営者、経営に直接かかわる方、経理担当・財務担当の方など

### ねらい

初めて財務を学ぶ方に向けた超入門編です。財務知識ゼロの方でも財務分析ができるように、最初に財務3表の構成、つながりを理解し、さらに「財務分析」の演習を行いながら、決算書を読み解く力を身につける講座です。財務の基礎知識を習得することで、定量的にビジネス構造を理解し、改善の着眼点を得ることを目的にしています。これまで数値が並んでいるだけだった「決算書」を「財務3表」に置き換え、①儲けの構造はどうなっているのか？②お金はどのように流れているのか？③改善の切り口はどこにあるのか？これらが「決算書」から分かるのかを体感して頂けます。決算書は様々な情報を読み取れる宝の山でもあります。業界の傾向も確認しながら、今後のビジネスに活用していきましょう。

### 講座カリキュラム

- |  |  |
|--|--|
| <p>1. 財務諸表とは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財務諸表の構成を学ぶ</li> <li>・財務状況がわかる形式にするには</li> <li>・取引が見える形式にするには</li> <li>・財務3表の構成とは<br/>(貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書)</li> <li>・練習問題（実際に取引をイメージしての作成）<br/>実際に手を動かしながら貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書を理解してみましよう</li> </ul> <p>2. 財務3表の関係性で分かるビジネスの流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実例から学ぶ財務3表の繋がり方</li> <li>・実際に財務3表を作り、財務3表がどうつながっているのかを理解してみましよう</li> <li>・貸借対照表（資産と負債・純資産のバランス、流動と固定のバランスを見る）</li> <li>・損益計算書（どのくらいのコストを使い、いくらの上上を上げたのか効率性を見る）</li> <li>・キャッシュフロー計算書<br/>(貸借対照表と損益計算書のつながりを資金の動きから見る)</li> </ul> | <p>3. 財務分析とは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財務分析の目的と情報として得られる経営状態</li> <li>・分析項目の確認（収益性、生産性、資金性、安全性、健全性、成長性）</li> <li>・各項目に対応する指標説明（売上高経常利益率、自己資本比率など30項目）</li> <li>・問題演習で2社を比較し、経営状態を理解しよう</li> </ul> <p>4. 実際に分析してみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自社の財務分析と業界平均値からわかること</li> <li>・起きている問題点の原因を特定する方法</li> </ul> <p>5. 決算書を読み解いてどうビジネスに活かしていくか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな付加価値を生み出すこと考える視点は6つの視点で考える</li> </ul> |
|--|--|